



橋本資材センター
 ……TEL.0736-33-2300
 かつらぎ資材センター
 ……TEL.0736-22-7822

「つたえるねっと」
 で農作業情報を
 随時配信!

3月の農作業

※表内の網掛け(□)の農薬を購入する場合や、毒劇物農薬を購入する場合は必ず印鑑を持参してください。印鑑のない方には販売することができません。

落葉果樹

晩霜に注意しましょう

3月は気温が徐々に上昇し、柿の芽も動き出します。晴れた日の昼間は暖かいです。夜間は気温が低く、寒の戻り等によって芽が枯れこむ凍霜害にあう危険性があります。凍霜害にあうと著しい減収に繋がりますので、注意してください。

●晩霜対策について

晩霜の発生が高くなる条件は…

気象条件…

- ① 底冷えする日。
- ② 日中に北・北西の冷たい風が吹き、夕方になるとヒタリと止まり晴れ上がったとき。
- ③ 夕方10℃以下になったとき。

立地条件…

盆地・谷間など、冷たい空気が停滞しやすいところ。

※普段日当たりの良い南東の園地で晩霜が降りた場合、気温が上昇すると急速に解凍するため、かえって被害が大きくなつてしまいます。特に注意するようにしましょう。

対策としては、次のような方法があります

◎送風法：防霜ファン



を設置して、風を送ることで空気を循環させ、霜が降りるのを防ぐ方法です。そのほか雑草が繁茂していると、地温の放射を妨げるので、晩霜被害が心配される3月上旬までに除草を完了してください。

●モモの摘蕾

モモは果実の成熟期間が短いため、初期生育の良し悪しが最終的な果実の大きさに影響します。摘蕾は貯蔵養分の浪費を防ぎ、新梢の初期生育や果実肥大を良好にする効果があり、結実後の摘果労力の軽減にも繋がります。

摘蕾は花粉を有する品種について行います。摘蕾程度は品種によって異なりますので、

下表を参考に調整してください。また、樹勢の弱い樹は強めに、若木や樹勢の強い樹は弱めに行うなど樹勢も考慮しながら実施してください。適期は蕾が丸く膨らみかけ先端にピンク色の花弁が見え始めた頃が目安です。

●モモの摘蕾程度

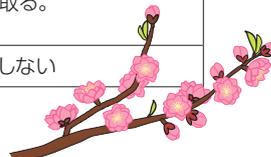
| 分類 | 品種 | 摘蕾程度 |
|---------------|------------------------------|--|
| 花粉が多く結実もよい品種 | 八幡白鳳 白鳳など | 通常の摘蕾(70%) 枝の上芽、先端2~3芽、基部の芽を摘み取り、1芽1蕾にする。 |
| 花粉はあるが結実が悪い品種 | はなよめ 日川白鳳 清水白桃 なつっこ | 軽めの摘蕾(50%) 枝の上芽だけを摘み取る。 |
| 花粉がない品種 | 川中島白桃 | 摘蕾しない |

●病害虫防除、施肥

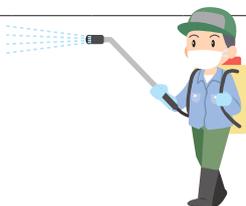
昨年、富有柿で皮そ病やカイガラムシの被害が見られた園地では、萌芽期直前から薬剤防除を徹底してください。

モモのせん孔細菌病は、病原菌が枝に潜伏した状態で越冬し、気温の上昇に伴い細菌の活動が活発になります。春先の強風雨で枝葉に傷がつきその傷口から病原菌が侵入しやすくなるので、丁寧な散布を行います。

尚、ウメ落弁期の灰色かび病、スモモの黒斑病についても薬剤防除を徹底してください。



| 品目 | 防除時期 | 適用病害虫 | 防除法 | 使用時期(収穫前日数) | 使用回数 |
|----|------------|-------------------------------------|--------------------------|---------------|--------------|
| 桃 | 開花直前(3月下旬) | せん孔細菌病 | ICボルドー66D アピオン-E(展着剤) | 50倍 1,000倍 | 規制なし 規制なし |
| | | 農薬をよくもみほぐし、小容器でかきまぜてからタンクに投入してください。 | | | |



| 品目 | 防除時期 | 適用病害虫 | 防除法 | 使用時期(収穫前日数) | 使用回数 | |
|----|------------|---------|--|-------------------------|------------------|--------------|
| 柿 | 萌芽直前(3月下旬) | 刀根・平核無柿 | カイガラムシ類幼虫 | アプロード水和剤 アピオン-E(展着剤) | 1,000倍 1,000倍 | 開花期迄 規制なし |
| | | | 越冬病害虫 | 石灰硫黄合剤 | 7倍 | 発芽前 規制なし |
| | | 富有柿 | カイガラムシ類多発園では、石灰硫黄合剤にかえて、アプロード水和剤1,000倍(開花期迄/2回以内)にアピオン-E(展着剤)1,000倍を加用し散布してください。 | | | |

| 施用時期 | 品 種 | 10aあたり施用量 | |
|------|---------------------|-----------|-------|
| 3月上旬 | 刀根早生・平核無 (通常タイプ) | 千代田化成549 | 30kg |
| | 富有 (昨年10月無施肥の園) | 柿粒状配合 | 200kg |

●柿の春肥

※刀根早生で10月中旬に省カタイプ肥料(かきいち)を使用している場合は春肥を施用しないでください。



| 品目 | 防除時期 | 適用病害虫 | 防除法 | | 使用時期 (収穫前日数) | 使用回数 |
|---|----------------|-------------------------------------|--------------------------|---------------|-----------------|------|
| 梅 | 落弁期 (3月中下旬) | 灰色かび病 | ナティーボフロアブル | 2,000倍 | 前日迄 | 2回以内 |
| | | アブラムシ類 | モスピラン顆粒水溶剤 | 4,000倍 | 前日迄 | 3回以内 |
| 前年かいよう病が多発した園は、ナティーボフロアブルにかえてICボルドー66D 50倍(葉芽発芽前迄/規制なし)を散布してください。 | | | | | | |
| すもも | 開花直前 (3月中旬) | 黒斑病 | ICボルドー412 アピオン-E(展着剤) | 30倍 1,000倍 | 規制なし | 規制なし |
| | | 農薬をよくもみほぐし、小容器でかきまぜてからタンクに投入してください。 | | | | |

柑 橘

苗木の定植を行いましょう

●苗木の定植

○植え穴の準備

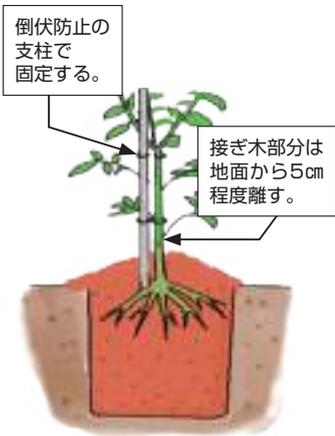
定植前の準備として、植え付け1か月前ほど前に深さ30cm、直径50cmの植え穴を掘り、有機物(牛フン、バーク堆肥など)と石灰資材(苦土石灰など)と土壌改良資材(ハイフミン特A)を掘り返した土とよく混ぜておきましょう。

苗が届いてすぐ定植する場合は、有機物・土壌改良資材にセルカ(苦土石灰の代わり)を加え、掘り返した土とよく混ぜてください。苦土石灰を土に混ぜてすぐ使用すると根痛みが生じる可能性があります。

植栽間隔は品種によって異なりますが、目安として、温州みかんは3m×3m、中晩柑は4m×4mで定植します。

○定植と管理

苗木定植前には根の状態を確認し、根本部分が黒っぽく変色しているようなら、硬くしっかりとしたところまで切り返してから植えてください。根を四方に広げながら土をかぶせて植えてください。この時、接ぎ木部分を地面より5cm程度出して深植えにならないようにしてください。定植後は土壌を軽く踏み固めて鎮圧し、根と土を密着させることで発根を促します。充実した枝3〜4本程度に間引きを行いましょう。また、倒伏防止のために支柱で苗木を固定します。定植後は、乾燥防止のため株元にワラを敷き、十分にかん水を行います。数日間晴天が続く場合も適宜かん水を行ってください。



●柑橘類防除

●中晩柑類防除

| 防除時期 | 適用病害虫 | 防除法 | | 使用時期 (収穫前日数) | 使用回数 |
|-------|-----------|----------|--------|---------------------------------|------|
| 3月中下旬 | ミカンハダニ | ハーベストオイル | 80倍 | 冬期 (12月~3月) みかん/ 14日前迄 | 規制なし |
| | カイガラムシ類幼虫 | アプロード水和剤 | 1,000倍 | カンキツ/ 45日前迄 | 3回以内 |

※発芽前に散布する。果実が着果している場合は、収穫後に散布する。

| 防除時期 | 適用病害虫 | 防除法 | 使用時期 | 使用回数 |
|---------------|-------|------------|------|------|
| 発芽前 (3月下旬) | かいよう病 | ムッシュボルドーDF | 500倍 | 規制なし |

●春肥の施用

春肥の施用は地温が12℃を超える3月上旬に行いましょう。地温上昇とともに根の養分吸収が活発になり、新梢の充実や花芽の発育、幼果の初期肥大、水分ストレスの軽減などの効果があります。

水稲農家の皆様へ
ドローン農業散布 受付説明会

紀北地域本部では、水稲でのドローンによる農業空中散布作業を実施しております。受付説明会を開催しますので、希望される方・興味のある方はぜひご参加ください。

開催日時 令和8年3月3日(火)
午後1時30分~
紀北地域本部別館2階大研修室
(橋本市高野口町名古曾925-1)

施肥例(10aあたり)

施肥時期:3月上旬

| | | | |
|---------|-------|----------------------|---------------|
| 早生温州 | 河 北 | 味一粒状配合 または、磷加安44号 | 180kg 60kg |
| | 河 南 | 味一粒状配合 または、磷加安44号 | 160kg 50kg |
| 普通温州 | 河 北 | 味一粒状配合 または、磷加安44号 | 220kg 80kg |
| | 河 南 | 味一粒状配合 または、磷加安44号 | 180kg 60kg |
| 八朔 | 通常タイプ | 果樹粒状配合 | 120kg |
| | 省力タイプ | 有機ユートップ 668 | 120kg |
| ネーブル | | 果樹粒状配合 | 150kg |
| 不知火・はるみ | | 果樹粒状配合 | 100kg |

注意点として、この時期は春草が発生し、肥料成分を吸収されてしまうため早期に除草を行ってください。春肥が足りないと、樹の勢いが弱まり、新しい葉や花芽の発育が悪くなる可能性があります。

収量や果実品質を向上させるためにも適切なタイミングと方法を守り、より良い収穫を目指しましょう。



紀北地域の最新ニュース!

NEWS&TOPICS

12/11 **1/9** 柿の剪定講習会
THU FRI

12月中旬から1月上旬にかけて、柿の剪定講習会を各地域で開きました。剪定は、柿の木を健康に育てる上で欠かせない重要な作業のひとつ。圃場に適した剪定を行い、日当たりや風通しを良くすることで、防除効果を高め、次年度の品質向上を図ります。営農指導員が剪定の仕方を実演しながら、枝を切る基準などについて丁寧に説明しました。


12/12 地元園児がミカン収穫体験
FRI

すみだこども園の園児105人が、青年部の前谷さんの園地でミカンの収穫を体験しました。園児たちは部員から収穫方法を教わりながら収穫し、採れたてミカンを口いっぱい嬉しそうに頬張っていました。収穫の後、果物の匂いや栄養素について説明し、食事バランスの大切さを伝えました。


12/8 毎日農業記録賞
最優秀賞受賞!
MON

第53回毎日農業記録賞で、青年部の西川亮慈さんが最優秀賞に選ばれました。

毎日農業記録賞とは、農業や食、環境にまつわる体験や思いをつづるコンクールで、毎日新聞社が主催しています。

西川さんは、1107点の応募の中から最優秀賞を受賞。

「悩める盟友へ『わたしはこんな農家です!』と題し、持病の制約を抱えながらも、青年部への参加が大きな刺激となったこと、慣行農業と有機農業の両立を目指す日々についてつづりました。

西川さんは「ハンディキャップで悩んでいる人の励みになれば」と話しました。

12/18 女性大学でしめ縄作り
THU

女性大学では、女性会の土井希公子さんを講師に迎え、アーティフィシャルフラワーのしめ縄作りを体験しました。

しめ縄の土台に、メインの大きな花、ダリヤ・シンビジウムを挿し、その周りに松や水引などの花材をバランスよく挿してできあがりです。参加した受講生は「良いお正月を迎えられそう」と嬉しそうに持ち帰りました。





12/19
FRI

青年部とJA役職員との対話集会

青年部とJA役職員との対話集会を開きました。JA事業の理解促進、融和的な関係作りを行うことを目的に、各支店や金融業務課の職員が業務内容について説明。部員からは多くの質問が寄せられ、活発な対話を通じて、相互の思いや考えを共有する貴重な機会となりました。

次回はポリシーブックを議題に対話集会を行う予定です。



12/22
MON

「串柿」販売セレモニー

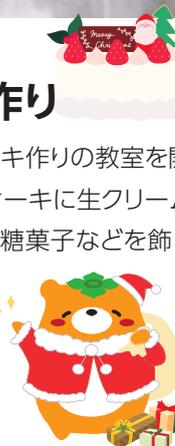
かつらぎ町四郷地区の特産品「串柿」の販売セレモニーを、大阪市中央卸売市場で行いました。四郷地区では渋柿の「四ツ溝」を主に使用し、36戸が生産しています。今年度は35万串を出荷。猛暑の影響で色づきが遅れましたが、生産者の努力により良質な串柿に仕上がりました。セレモニーには、四郷串柿部会の桂川部会長、JAわかやまの玉置専務、紀北地域本部の小倉本部長など、関係者らが出席しました。



12/21
SUN

家族でクリスマスケーキ作り

女性会フレッシュミズで、クリスマスケーキ作りの教室を開き、6人が参加しました。米粉のスポンジケーキに生クリームでデコレーションし、イチゴやヒラギ、砂糖菓子などを飾り付けました。家族で協力しながら作ったクリスマスケーキは格別なもので、参加者それぞれに楽しんでもらえました。



1/15
THU

「担い手塾」閉講式

第26期「担い手塾」の閉講式をかつらぎ支店で開催しました。1年間のカリキュラムを修了した12人の受講生に、小倉本部長から修了証書が手渡され、全講座に出席した方には皆勤賞として収穫カゴをプレゼントしました。「担い手塾」では、次世代の担い手育成のため、管内で新たに就農を目指す人を対象に、農業の基礎知識や栽培技術について講座を開いています。

受講生の楠本さんは「名古屋から移住して農業を始めた。講義は学びになったし、何より顔を覚えてもらえて、受講生同士のつながりができてよかった」と話しました。

令和8年度「担い手塾」受講生を募集しています。詳しくはP16をご確認ください。



地域農業の担い手となる方を募集します!

担い手塾にないてじゅく

受講生
募集中

第27期農業塾

この機会に、農業の基礎知識と栽培技術を習得しませんか?

申込締切 2026年3月10日(火)
定員になり次第、締切とさせていただきます。

申込条件 JAわかやま紀北地域管内
橋本市・伊都郡在住の方

募集人数 30人(年齢・性別問いません)

受講料 10,000円(全12回/教材費・資料費含む)
※受講料は開講式当日、集金させていただきます。

申込方法 別館営農指導課・資材センターに申込用紙があります
ので、必要事項を記入・押印の上、ご提出ください。

お問合せ先 JAわかやま紀北地域本部
営農指導課
☎0736-43-2555



年間カリキュラム(予定) 9:00~12:00

| 年 | 月 | 日 | 講座内容 |
|---|------|-----------|------------------------|
| ① | 令和8年 | 4月 2日(木) | 開講式、JAの取り組み 黒枝豆の栽培 |
| ② | | 4月16日(木) | 柿の摘蕾・接ぎ木 野菜(果菜類)の栽培 |
| ③ | | 5月14日(木) | 柑橘栽培の基礎 トウモロコシの栽培 |
| ④ | | 5月28日(木) | 柿の摘果・ハク皮 桃栽培の基礎 |
| ⑤ | | 6月11日(木) | 農業の基礎(外部講師) |
| ⑥ | | 7月 2日(木) | 雑草防除・柿の病害虫(外部講師) |
| ⑦ | | 7月30日(木) | 肥料の基礎(外部講師) |
| ⑧ | | 8月13日(木) | 柿の収穫前作業と脱渋 なばなの栽培 |
| ⑨ | | 9月24日(木) | 野菜(葉菜類・根菜類)栽培 |
| ⑩ | | 10月15日(木) | 土作りともみ殻堆肥の作り方(外部講師) |
| ⑪ | | 12月 3日(木) | 柿の剪定 果樹苗木の植付け |
| ⑫ | 令和9年 | 1月14日(木) | 閉講式 選果場・やっちゃん広場への出荷 |

※カリキュラムは基礎研修(座学)と実地研修となっております。
※天候等により変更する場合があります。

国補助事業説明会

①「果樹先導的取組支援事業」

園内道設置等小規模基盤整備・高温対応資機材・
単軌道設置・果樹棚設置・雨よけ設備設置・
かん水施設の整備など農作業軽減の取り組みを
行う担い手や産地を支援する事業です。

支援を受けるための主な要件

- ・園地が農業振興地域内の農用地
(市街化区域・調整区域等は対象外)で
かつ地域計画の目標地図に位置づけられていること
※詳しくは各市町へ確認してください
- ・果樹共済または収入保険への加入

果樹先導的取組支援事業説明会

- 紀北地域本部別館2階大研修室
令和8年2月24日(火)▶午後1時~

②「果樹経営支援対策事業」

優良品目・品種への改植・新植などの取り組みを
行う担い手や産地を支援する事業です。

支援を受けるための主な要件

- ・園地が農業振興地域内の農用地
(市街化区域・調整区域等は対象外)で、
かつ地域計画の目標地図に位置づけられていること
※詳しくは各市町へ確認してください
- ・面積が2a以上

果樹経営支援対策事業説明会

- 紀北地域本部別館2階大研修室
令和8年3月5日(木)▶午後1時~
- かつらぎ支店2階大研修室
令和8年3月6日(金)▶午後1時~



農業向け労災保険説明会



紀北地域本部では、労災保険の事務組合設立に取り組みます。
年々農作業中の事故が多くなる中、労働者の補償に備える労災保険
の説明会を開催しますので、農業で雇用される方はご参加ください。

開催日時
場所

令和8年3月2日(月)

▶午後1時30分~ 紀北地域本部 4階大会議室
(橋本市高野口町名古曾922-2)



ご両親からひとこと
二人で仲良く
大きくなっね

橋本市隅田町上兵庫
鈴木 琉^{るい}倭^いくん(3歳)
倭^{いよ}緒^{いよ}くん(1歳)



お父さん…程也さん お母さん…誠香さん

琉倭くんは優しく活発な性格で、アンパンマンとプラレールが大好き。三輪車にも乗れるようになりました。倭緒くんは好奇心旺盛で、つかまり立ちができるように。ちょっと転んでも動じません。琉倭くんが倭緒くんのミルクを運んでお手伝いしてくれることが嬉しいと、お母さんは笑顔で話してくれました。お父さんは単身赴任中でなかなか会えないけれど、2ヶ月に1回、家族みんなに会いに帰ってくるのを楽しみにしているそうです。倭緒くんが生まれる前、お父さんと琉倭くんふたりでエネルギーランドに遊びに行ったことが思い出に残っているようで「今度は家族みんなで温泉に行きたいね」と話してくれました。ご両親は「元気に、優しい子に育ててほしい」と琉倭くんと倭緒くんの成長を楽しみにしています。

法律相談会

3月13日(金)

場所：紀北地域本部3階

時間：午後1時30分～5時まで

JAでは弁護士による無料法律相談を組合員及びご家族の方を対象に毎月開催しています。相談時間は30分以内です。秘密は厳守いたしますので、安心してお申し込みください。なお、定員となり次第締め切らせていただきます。

お問合せ先／紀北地域本部総務生活課

☎0736-42-5172

組合への加入は最寄りの支店へご相談ください。

ローン相談会

3月1日(日)・8日(日)・15日(日)

3月22日(日)・29日(日)

場所／橋本支店 1階

時間／午前9時～午後4時まで

地域の方の住宅ローンなど各種ローンのご相談やお申込み受付を行っています。完全予約制となっていますので、ローンセンターまでお気軽にお問合せください。

お問合せ先／ローンセンター

☎0736-33-2922



火災予防条例が改正されました

令和8年1月1日から火災予防条例が改正され、「林野火災注意報」、「林野火災警報」の運用が始まりました。

気象条件が火災の起こりやすい基準に該当した際、「林野火災注意報」、「林野火災警報」を発令できるものです。発令された場合は、ホームページ、消防車両での巡回等によりお知らせします。

対象期間は全国的に林野火災が多い、毎年1月から5月です。

林野火災注意報・警報が発令された場合は、屋外での「火の使用の制限」(火災予防条例に記載)が課せられます。

・林野火災注意報の発令時：屋外での火の使用は控えてください！(努力義務)

・林野火災警報の発令時：屋外での火の使用は行わないでください！(義務)

「火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為」を行う際には、火災予防条例に基づき、消防への届出が必要です！

お問合せ先

- ・橋本市にお住まいの方……………橋本市消防本部 予防課
0736-33-0119
- ・高野町にお住まいの方……………高野町消防本部
0736-56-0119
- ・橋本市高野口町、かつらぎ町、九度山町にお住まいの方
……………伊都消防組合消防本部 予防課
0736-22-0119